

# 茨城大学基金 2023(令和5)年度活動報告

Next Step

研究・社会連携部 社会連携課  
茨城県水戸市文京2-1-1  
TEL:029-228-8781  
FAX:029-228-8495  
Mail:kikin@ml.ibaraki.ac.jp

日頃より、茨城大学への多大なご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

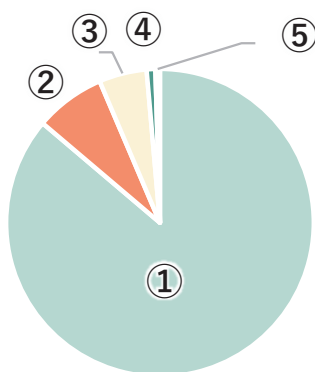
多くの皆様からご支援を賜り、令和5年度の茨城大学基金へのご支援累計は、寄附件数が2,512件、寄附総額が86,505,998円となりました。

賜りましたご寄付は、学生支援をはじめとしたさまざまな活動に活用させていただくことができました。

## 1. 寄附金実績

### (1) 寄附受入件数：2,512件 寄附受入額 86,505,998円

#### ● 事業別寄附額・件数



#### 【一般基金】

① 一般基金：74,565,130円（1,480件）

#### 【特定基金】

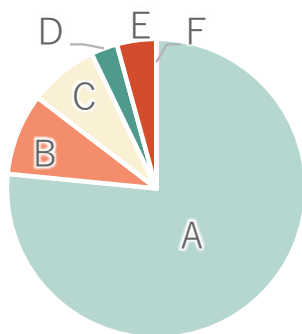
② 修学支援事業基金：6,395,500円（680件）

③ 研究等支援事業基金：4,342,000円（253件）

④ 国際交流・留学生支援基金：794,000円（58件）

⑤ 図書資料および学習環境事業基金：409,368円（41件）

#### ● 寄附者別寄附額・件数



A 法人・団体：66,226,971円（97件）

B 卒業生：7,643,288円（608件）

C 教職員：6,456,290円（1,320件）

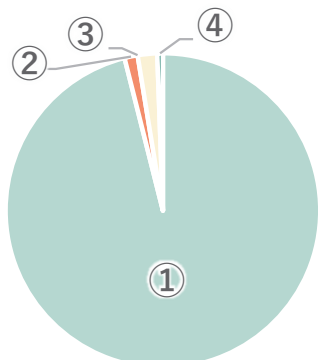
D 保護者：2,489,000円（261件）

E その他：3,671,449円（217件）

F 在学生：19,000円（9件）

### (2) 支援額：77,566,693円

#### ● 事業別支援額



#### 【一般基金】

① 一般基金：74,519,742円

#### 【特定基金】

② 修学支援事業基金：1,050,000円

③ 研究等支援事業基金：1,546,951円

④ 図書資料および学習環境事業基金：450,000円

## 2. 主な活動報告

### 2-1. 一般基金

#### オンラインチャリティーイベント「Ibaraki University Giving Campaign」を開催

学生の課外活動等を支援するため、茨城大学公認学生団体を応援するオンラインチャリティーイベント「Ibaraki University Giving Campaign」を令和5年6月19日～6月25日、11月6日～11月12日の2回開催し、あわせて15,000人以上の方にご参加いただきました。

本イベントで集まりました寄附金により、練習で使用するボールやユニフォーム・衣装からテントや大会参加費等、活動する上で必要な物品の購入等にあてさせていただきました。

#### 令和6年度も参加します！

準備が整いましたら本学HP等でお知らせいたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

※ Giving Campaignとは…

株式会社Alumnote(アルムノート)が企画・運営を行う「Giving Campaign」は、大学における教育・研究領域への寄附や支援者コミュニティの拡大を目的として、全国の企業から募った協賛金を、大学基金や大学関連団体(部活動・サークルなど)に配分し、活動資金などに充ててもらう仕組みです。

#### アントレプレナーシップ教育への支援

茨城大学で進めている「アントレプレナーシップ教育プログラム」内における、企画力や課題発見・解決能力を磨くための様々なイベントや実践的な取組に対する支援をしました。



#### 学生への食料支援

長引く物価高騰の影響を受けている学生の生活支援として、全国共済農業協同組合連合会茨城県本部(JA共済連 茨城)様から、お米やカップ麺などの食料品が寄贈され、茨城大学生生活協同組合(生協)の協力をいただき、各キャンパスの学生たちに渡されました。



#### 海外留学や海外での語学研修等への支援

茨城大学海外派遣学生旅費支援金として、海外派遣プログラム、海外で授業の一環として行われる語学研修や文化研修等に要する派遣学生の航空賃や滞在費などの旅費の一部を42名の学生へ支援いたしました。

#### 教員採用試験への支援

教員採用試験対策支援として、教員採用試験対策講座及びガイダンスの開催等により、教員を目指している学生向け支援体制の強化を図ることができました。

## 2. 主な活動報告

### 2-2. 特定基金

#### ■ 修学支援基金



##### 授業料免除を受けていない者に対する 経済支援

授業料免除申請の手続きができなかった等の事情により、授業料免除を受けていない学生への支援を行いました。

25件 750,000円

##### 被災した学生に対する経済支援

台風による影響等、被災した学生に対し、学業に専念できるよう経済支援を行いました。

2件 100,000円

#### ■ 研究等支援基金



##### 英語投稿論文への支援

教育研究の成果を広く国内外に発信し、本学の研究力向上等へつなげるため、学生やポスドク等の若手研究者に対する支援として英語投稿論文に係る費用の支援を開始しました。

18件 796,951円

##### 次世代若手・女性研究者への支援

学内外でのさらなる活躍のための能力向上及び研究意欲の向上を目的として、研究者を目指す学生に対し支援を行いました。

研究に必要な物品等の購入にあてさせていただきました。

3件 750,000円

#### ■ 図書資料および学習環境事業基金(茨城大学図書館への支援)

令和5年度は、就職活動に向けた書籍やTOEICなど英語力の強化に関連する書籍を中心に64冊の図書を購入し、電子書籍として幅広く学生の学習支援、就職支援に役立てることができました。

##### 古本等による寄附も可能です！

不要になった古本やCD等の売却によりご寄附をすることも可能です。  
詳細は、茨城大学基金ホームページ(古本等の売却による寄附申込み：  
<https://www.ibaraki.ac.jp/fund/procedure/book/index.html>)または右記QRコードよりご覧ください。



## 3. 茨城大学からのお知らせ

### ■ 茨城大学は2024年に創立75周年・創基150年をむかえます。

2024年、茨城大学は創立75周年、さらに最も古いルーツ校である拡充師範学校の創設から数えると創基150年という節目の年を迎えました。

今年度から、従来の5学部に加え、学部相当の教育組織「地域未来共創学環」を開設し、地域課題の解決や新たな価値の創出を目指す学生たちが入学しました。また、学生の「なりたい自分になる」という「スチューデントサクセス」をコンセプトに、学修者本位の教育の体制を整備しました。共通教育棟も改修し、「スチューデントサクセスセンター」も新たに目見えしています。

さらに6月には、東京都内にサテライトオフィスを開設しました。研究シーズと経営者人材のマッチングのための環境を戦略的に整え、大学発スタートアップの創出・支援を促進させていきます。

これらの取り組みによってイバダイビジョン2030の達成に邁進していきます。

### ■ 茨城大学基金感謝状の贈呈式を開催しました。

令和6年3月14日に茨城大学基金に多大なご支援を頂いた寄附者の皆様に、本学からの感謝の意を表するため、感謝状の贈呈式を行いました。

贈呈式では学長挨拶から始まり、感謝状及び記念品の贈呈後、キャンパスツアーの映像をご覧いただき、最後は図書館にある寄附者銘板をご覧いただきました。



### ■ 私募債による寄附金の贈呈式を開催しました。

令和5年度は3件の私募債のお申込みがあり、そのうち2件につきまして、贈呈式を開催しました。

贈呈式後には、学長との懇談も行われました。

【ご出席いただきました企業様】

◎ 筑波銀行・寄贈サービス付きSDGs私募債『地域の未来応援債』：株式会社 リーテム 様

◎ 水戸信用金庫・しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』：株式会社 秋山商会 様

活動報告書は、茨城大学基金ホームページでも公開しております。

茨城大学基金ホームページ

<https://www.ibaraki.ac.jp/fund/report/use/index.html>

